

調査マニユアル

0314124 佐野元基

0314140 濱田雄大

◆調査項目

「和」を売り出す店におけるメニュー・注意書き・広告などの言語表記。

◆調査対象

○企画された「和」(佐野) :

- ・歌舞伎座地下売店 中央区銀座 4-12-15
- ・銀座松屋7階 中央区銀座 3-6-1
- ・GINZA CORE 中央区銀座 5-8-20

○由緒正しい「和」(濱田) :

- ・鳩居堂(文具店) 中央区銀座 5-7-4
- ・木村屋(パン屋) 中央区銀座 4-5-7
- ・越後屋(呉服屋) 中央区銀座 2-6-5
- ・空也もなか(和菓子) 中央区銀座 6-7-19

◆調査方法

- ①店舗の外観を撮影する。店名のサブ表記も探す。
- ②外から確認できる言語を撮影、分析する。
- ③中に入り、広告・案内の表示(言語選択・書体)に注目する。
- ④各商品の言語表示(商品名、メーカー、プライスカード、商品説明など)にも注目する。

◆分析の観点

人工的に作り出された「和」の店舗と、
歴史ある由緒正しい「和」の店舗とでは言語表記にどのような違いがあるのか。

◆見込み

比較された二種類の店舗から、それぞれにおける日本語の使われ方、
及びターゲット層や企業戦略などの違いが浮き彫りになると思われる。

◆チェックシート

一掲示物につき一枚。基本チェック形式で、必要に応じて詳細を自由記入する。

分析シート

2015 夏季集中 基礎演習2 田中ゆかり先生

0314124 佐野元基・0314140 濱田雄大

調査日【2014年9月8日】 時刻【 時 分ごろ】 調査者【佐野 浜田】

施設・店舗名【 】

店舗の種類：【デパート 売店 専門店】チェーン店】

カテゴリー【和菓子 パン屋 文具 和服 その他
()】

住所【東京都中央区銀座 丁目 】

掲示物

・外観 店内 その他】

・商品【 】 価格【 円】

・写真【ファイル名： 】

・掲示タイプ

【立て看板 ポスター ステッカー 垂れ幕
その他()】

・掲示場所

【壁面 ドアの前面 ウィンドウ 商品付近 商品直接貼付
その他()】

・言語 (目立つ順に数字記入)

【[]ひらがな []カタカナ []ローマ字
[]漢字 []旧字体漢字 []英語 []中国語(繁体字)
[]中国語(簡体字) []韓国語 []その他()】

・恒常的 臨時的】 掲示物

・掲示内容【 】

メモ(気づいたこと)